

## プレスリリース「めがねと旅する美術展」東京飛地展示

### ○ねらい

- 1) 「めがね」というモノ、ことばから類推されるさまざまな視覚表現の軌跡を追求
- 2) 映像インスタレーション、ライブパフォーマンス、レクチャーなどで多角的に展示
- 3) 大田区の文化や技術と国内外の芸術表現をつなぐ

### ○ めがね展にいたるまで

「ロボットと美術」展（2010年）、「美少女の美術史」展（2014年）において、美術に限らず科学、文学、ポップカルチャーなど広く日本の視覚文化を対象としてきた三つの美術館（青森県立美術館、島根県立美術館、静岡県立美術館）が三たび集い、今回は「めがね」をキーワードとして、江戸時代から現代までの「みること」に対する人々の飽くなき探求の跡をたどるべく企画するものです。

### ○ 東京会場（大田区）との出会い

「ラブラブショー2」（2017年）において青森県立美術館との2会場展示ができました。オープニングには両会場の作家や地元のお客様もいらっしゃいました。会場協力に@カマタ、機材協力にBoCo株式会社さんと地元の企業、団体とも連携できました。また会期中に大田区長の松原さんが視察にいらっしゃいました。この展覧会をきっかけに、萩中公園近くの倉庫をアートやイベントに使えるポップアップスペース「カマタ\_ソーコ」として@カマタが運営をスタートしています。

### 東京展概要

主催：めがねと旅する美術展青森実行委員会

協力：株式会社@カマタ

機材協力：有限会社関鉄工所、シナノ産業株式会社、エミリーズバルーン株式会社

企画：澤隆志

問合せ：

@カマタ（羽田美恵子 [hareyk224@gmail.com](mailto:hareyk224@gmail.com) 松田和久 [mail@kzarch.com](mailto:mail@kzarch.com)）

東京飛地展示サイト：<https://goo.gl/XvVJ96>

青森県立美術館サイト：<http://www.aomori-museum.jp/ja/>

（裏面あり）

## 東京展内容

写真、クレジット情報はこちら <https://goo.gl/q9FaYR>

1 五島一浩 「Shadow Land」

3D映像インスタレーション

[http://www.goshiman.com/hp/03ttls/19\\_shadowland\\_j.html](http://www.goshiman.com/hp/03ttls/19_shadowland_j.html)

2 五島一浩 「Stereo Shadow」

3D映像インスタレーション

[http://www.goshiman.com/hp/03ttls/09\\_stereo\\_j.html](http://www.goshiman.com/hp/03ttls/09_stereo_j.html)

3 メガネ 「Energetics of desire 発電ポールダンス」 (パフォーマンスと展示)

<http://traumaris.jp/space/2016/05/2016.html>

4 片岡純也/岩竹理恵 「Ghost in the Sellotape」 インスタレーション

<http://the-container.com/924-2/>

<https://vimeo.com/92136246>

5 めぐりあい JAXA 「月周回衛星「かぐや」の眼」

<https://www.youtube.com/watch?v=JbTSxVghmlg&feature=youtu.be>

6 細馬宏通 「行動観察研究から」

<http://www.webchikuma.jp/articles/-/1182>

映像、テキスト

## 東京展開催日時、開催場所

会期：2018年7月6日(金)、7日(土)、8日(日)、13日(金)、14日(土)、15日(日)、16日(月・祝)、20日(金)、21日(土)22日(日) (各日14:00-20:00)

会場：カマタ\_ソーコ (東京都大田区萩中3丁目22-7)

## 予定イベント

7/7 (土) 18:00 オープニングトーク

7/8 (日) 15:00 トーク「スローモーションで見る行動観察」：細馬宏通

7/15 (日) 15:00 発電ポールダンスライブ：メガネ

7/21 (土) -7/22 (日) 「キュレーターと旅する美術展」

東京-青森 1泊2日ツアー (22日15:00 キュレーターズトーク)

<https://bit.ly/2tpSzYo>

# めがねと旅する 美術展 東京飛地展示

青森県立美術館 本  
AOMORI MUSEUM OF ART

@カマタ

昨年の「ラブラブショー2」で始まった青森県立美術館とカマタ\_ソーコのラブが今年は更に発展します。「めがね」をお題にいただき、青森と東京で異なる作品をキュレーション。3D、人工衛星画像、スローモーション、見立てなどなど、視覚の拡張を作家がどう捉え、作品に表現しているのか。展示やライブ・パフォーマンスやトークで探ります。入場無料!

主催:めがねと旅する美術展青森実行委員会

協力:株式会社@カマタ

機材協力:有限会社関鉄工所、シナノ産業株式会社、エミリーズバルーン株式会社

キュレーション:澤隆志

お問い合わせ:@カマタ:羽田美恵子、松田和久 (info@atkamata.jp)

会期 毎週金土日&祝  
7/6-8, 13-16, 20-22  
(14:00-20:00)

会場  
カマタ\_ソーコ  
(大田区萩中3-22-7)

## イベント

7/7(SAT) 18:00 オープニングトーク  
(出品作家、キュレーター)

7/8(SUN) 15:00 トーク: 細馬宏通  
「スローモーションで見る行動観察」

7/15(SUN) 15:00 ライブ:メガネ  
発電ポールダンス

7/22(SUN)15:00 トーク  
青森、島根、静岡、東京キュレーター

※青森-東京プレスツアー体験パック  
についてはこちら

<https://goo.gl/nYH6vZ>

京浜急行空港線大鳥居駅西口下車  
産業道路を南(橋の見える側)へ徒歩5分  
セブンイレブンの先



片岡純也/岩竹理恵

五島一浩

細馬宏通

メガネ

めぐりあいJAXA



photo: Ritsuko Sakata

めがねと糸の  
美術展 東京飛地展示